

町政を問う

3月定例会での一般質問は、3月11日と12日に15人の議員が町政全般について質問を行いました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。



何でこうなるの！！早く復旧を！！



裁判傍聴の記事（「朝日新聞デジタル」より）



見塚 修 議員

雪害による停電、断水をどう考える!! 関係機関との情報共有、定期的協議が必要です



このようなことのない防災・国土強靱化施策が必要と考えるが。

- 一、停電、断水の原因は。
- 二、その課題、解決策は。
- 三、水道技術職員の恒常的増員が必要では。

又、この教訓でインフラ関係機関との連絡調整会議を立ち上げ、防災体

この構築が必要と考えるがどうか。

町長 停電は水分の

多い降雪で他市町でも同時多発的に発生し、長期化しました。断水は長時間の停電によるもので、非常用発電設備の未整備によるものです。

電力と通信の確保と正確な情報共有が必要と考えます。電力確保は町の非常用発電機の整備とともに、自主防災組織では町の補助金の活用で、整備されてはと考えます。今後も土木、水道技術職員の採用、確保に努め、又、関係機関との定期的な協議が必要と考えます。

昨年12月の降雪による停電、断水は町民生活が麻痺、非常事態であった。

教育の信頼回復にどう取り組むか 襟を正し綱紀粛正につとめます



東垣 典雄 議員

- ① 人事制度に問題はな
- ② 職場環境に問題はなかったのか。
- ③ 再発防止、信頼回復にどう取り組むのか。
- ④ 人事権者、管理監督者の責任は。

覚醒剤取締法違反の事件で当時の香住小学校長に判決が言い渡された。この事件をどのように捉え、教育の信頼回復にどう取り組むかを問う。

① 人事制度に問題はな

教育現場の人事交流制度で問題はありませんでした。

② 人間関係は良好で特に問題はありませんでした。

③ 綱紀粛正に努め学校管理者への定期的な面談及び相談体制の充実、指導監督の徹底を図ります。指導に当たるものが襟を正し子どもたちの範となるよう努めます。④ 任命権者において懲戒処分の方針に基づき処分を行う教育委員会としてもこの事案の重大性を厳粛に受け止め、深く反省しています。